

具体的かつ詳細な随意契約理由について(業務委託)

No.	案 件 名 称	委託種目	契約の相手方	契約金額 (税込)	契約日	根拠法令	随意契約理由 (随意契約理由番号)	WTO
1	高圧ガス製造設備定期自主検査(3)業務委託	02 機械等施設点検・運転操作 01 施設保守点検整備	芦森工業(株)	2,646,380円	令和6年10月17日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (その性質又は目的が競争入札に適さないもの)	G3	
2	初動消防活動支援システム点検業務委託	10 情報処理 01 情報処理	パシフィックコンサルタンツ(株)	1,058,200円	令和6年10月29日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (その性質又は目的が競争入札に適さないもの)	G3	
3	消防車(ST47)ほか1台の車両整備業務委託	02 機械等施設点検・運転操作 01 施設保守点検整備	大阪日野自動車(株)	2,145,716円	令和6年11月15日	地方自治法施行令第167条の2第1項第6号 (競争入札に付することが不利と認められるとき)	G33	
4	初動消防活動支援システムネットワーク機器更新業務委託	10 情報処理 01 情報処理	西日本電信電話(株)	2,783,000円	令和6年11月22日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (その性質又は目的が競争入札に適さないもの)	G3	
5	高圧ガス製造設備(救助支援車積載)定期自主検査(1)業務委託	02 機械等施設点検・運転操作 01 施設保守点検整備	パワーアコンプレッサー(株)	2,143,196円	令和6年12月6日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (その性質又は目的が競争入札に適さないもの)	G3	
6	大型油圧救助器具分解整備業務委託	02 機械等施設点検・運転操作 01 施設保守点検整備	木内ポンプ(株)	2,184,600円	令和6年12月12日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (その性質又は目的が競争入札に適さないもの)	G3	

随意契約理由書

1 案件名称

高圧ガス製造設備定期自主検査（3）業務委託

2 契約の相手方

芦森工業株式会社

3 隨意契約理由

高圧ガス製造設備は、高圧ガス保安法35条の2に基づき定期自主検査を行い、高圧ガス保安法に定める技術上の基準に適合させる必要がある。

当該設備は、上記事業者が製造したもので同社独自の技術で製作されており、定期自主検査及び整備には製造会社独自の高度かつ専門的な知識と技術情報が必要である。

よって、上記事業者を指定する。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号

5 担当部署

消防局警防部警防課（機械器具開発）（電話番号 06-4393-6189）

随意契約理由書

1 案件名称

初動消防活動支援システム点検業務委託

2 契約の相手方

パシフィックコンサルタンツ株式会社

3 随意契約理由

初動消防活動支援システム（以下「システム」という。）は、地盤データ、建物データなどを事前にコンピューターに登録しておき、地震発生時に市内に設置している震度計の震度情報を基に地域ごとの地震動の分布、出火危険度、延焼危険度を予測し、さらに火災指令した出火点において、風向、風速が反映された延焼シミュレーションを実施し、消火に必要な消防部隊数等を予測するシステムである。

本業務は、各種機能を常時適正な状態に維持するため、機能点検を実施するものである。

上記業者は、本システムを開発・納入した業者で、システム独自の設計・製造等に係る専門的知識と技術に対応する技術資料及び技術者を保有し、本業務を行うことのできる唯一の業者である。

よって、上記業者を指定するものである。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号

5 担当部署

消防局警防部警防課（情報システム）（電話番号 06-4393-6572）

隨 意 契 約 理 由 書

1 案件名称

消防車（ST47）ほか1台の車両整備業務委託

2 契約の相手方

大阪日野自動車株式会社

3 隨意契約理由

現在、上記業者において継続検査を実施しており、点検整備中に契約内容以外の項目において不良箇所が発見されたものである。

この場合において、継続して上記業者で不良箇所の整備を行うことによって、再度の分解組立を行う必要がなく、修繕時間及び費用ともに最短、最少で行うことができる。

よって上記業者を指定するものである。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2 第1項第6号

5 担当部署

消防局警防部警防課（機械器具開発）（電話番号 06-4393-6189）

随意契約理由書

1 案件名称

初動消防活動支援システムネットワーク機器更新業務委託

2 契約の相手方

西日本電信電話株式会社

3 随意契約理由

初動消防活動支援システム（以下「当該システム」という。）は、地震発生と同時に地震動情報から火災件数等の予測等を行うことで消防活動の初動体制の支援を担っているシステムである。

本業務は、市内 24 区の震度計情報を集める大阪府庁舎から、瞬時に当該システムへ取込むデータ送受信に欠かせないネットワーク機器（VPN ルータ、L2 スイッチ）の保証期間が終了したことで、老朽化や故障時における修理部品の枯渇により稼働停止等が懸念されるため、ネットワーク機器を更新するものである。

上記業者は、当該システムネットワークを独自に設計・開発した者であり、本業務を行うために必要な開発業者独自の専門的知識や独自資料、技術者を保有しており、本業務を履行することができる唯一の業者である。

よって、上記業者を指定する。

4 根拠法令

地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号

5 担当部署

消防局警防部警防課（計画）（電話番号 06-4393-6546）

随意契約理由書

1 案件名称

高压ガス製造設備（救助支援車積載）定期自主検査（1）業務委託

2 契約の相手方

バウアーコンプレッサー株式会社

3 随意契約理由

高压ガス製造設備は、高压ガス保安法35条の2に基づき定期自主検査を行い、高压ガス保安法に定める技術上の基準に適合させる必要がある。

当該設備は、ドイツのバウアーコンプレッゾーレンG M B H（以下「製造会社」という。）製で同社独自の技術で製作されており、定期自主検査及び整備には製造会社独自の高度かつ専門的な知識と技術情報が必要である。

上記事業者は製造会社から日本の総販売代理店としてアフターサービス業務の一切を移管され、製作会社独自の高度かつ専門的な知識と技術情報の提供を受けた唯一の事業者である。

よって、上記事業者を指定する。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2 第1項第2号

5 担当部署

消防局警防部警防課（機械器具開発）（電話番号 06-4393-6189）

随意契約理由書

1 案件名称

大型油圧救助器具分解整備業務委託

2 契約の相手方

木内ポンプ株式会社

3 随意契約理由

本業務は、当局が保有するレスキュー・テック社製大型油圧救助器具の分解整備を委託するもので、業務を履行するためには制作会社独自の高度かつ専門的な知識と技術情報が必要である。

上記事業者は、レスキュー・テック社の日本国内における総輸入販売代理店であるRescue Assist Japan から大阪市内におけるレスキュー・テック社製品の取り扱いを一任され、また制作会社独自の高度かつ専門的な知識と技術情報の提供を受けており、本業務を履行することができる唯一の事業者である。

よって、上記事業者を指定する。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

5 担当部署

消防局警防部警防課（消防装備）（電話番号 06-4393-6508）